

Day 9 August 3(Thu.), 2017

研修9日目のアッシュバートンは晴れ時々曇り。最高気温は9℃、最低は0℃。今日も傘が要らない一日でした。

朝8時30分、バディに連れられて元気に登校した生徒たちは、慣れた足取りで各教室へと向かいます。今日は朝から3時までの一日をアッシュバートン校で過ごしました。



9時に1時限目が開始すると、数学、パソコン、地理等、様々な授業が展開され、生徒は先生の話に耳を傾け課題に取り組みました。(写真は図書館でのレポート作成と日本語授業風景です)。

アッシュバートン校の校舎は全て一階建てで横に広く、図書館を中心に7ブロックあります。また、先生達は各々自分の教室を持っていて、壁は一面に色彩豊かな掲示物で美しく飾られています。科目の中には、マオリ文化、木工細工、ドイツ語、バリスタ養成講座等日本にはないものもあり、文化の違いが大変興味深いです。



一旦帰宅した後、夕方からはフェアウェルパーティが行われました。『フェアウェル』というのは『さよなら』という意味で、お世話になったホストファミリーに集まってもらい、一緒に夕食を取りながら感謝の気持ちを伝えるという会です。

6時、会場には続々と参加者が集まり、持ち寄った料理がテーブルに並びます。お父さんやお母さん、バディやその幼い兄弟姉妹が集まる中、賑やかにパーティが始まりました。

生徒たちはすっかり打ち解けた様子で、和気あいあいと食事を楽しんでいます。



その後、講堂に移動、修了証の授与がありました。名前が呼ばれステージの中央に出てくると家族からの歓声が雰囲気を盛り上げます。そしてその後は、心を込めて練習してきた歌とソーラン節を披露しました。一つ一つの発表が終わるごとに、会場からは温かい拍手が起こります。パフォーマンス中は撮影をする人も多く、最後の

写真撮影では本校生徒とホストファミリーと一緒にステージに上がり笑顔で声を掛け合っていました。



最後のチームリーダーの挨拶は心のこもったもので、我々の感謝の気持ちを伝える素晴らしい機会になりました。

明日はいよいよアッシュバートンカレッジで学ぶ最後の日です。そして午後からは老人ホームを訪問します。

